

蒲町小



これがイチオシ

見守る妖精 フワ太くん

フワ太くんは「いじめ防止きずなキャンペーン」の一環で誕生した蒲町小学校のキャラクターです。ふわふわ言葉の妖精で、きずなの「き」の文字のステッキと「いじめダメ」と書かれたたすきを身に付けており、いじめ防止と協力し合う「きずな」の大切さを教えてくれています。

普段は校長室で見守っていますが、あいさつ運動などのイベントのときに現れます。フワ太くんは学校を見守る妖精であり、みんなの「きずな」を守る学校のシンボルのような存在です。

学校名 仙台市立蒲町小学校
所在地 仙台市若林区蒲町41の1
創立 1981年
電話 022(286)4951
校長 高橋 奈緒
児童数 932人

うれしさあふれる場所に

たくさんの「言葉の葉」

蒲町小学校には「ふわふわ言葉の木」があります。友達にされてうれしかったことや、友達として楽しかったことなどが書かれた「ふわふわ言葉の葉」が貼られている木のことで、

葉には、「〇〇さんが一緒に帰ってくれました」「〇〇さんが消しゴムを拾ってくれました」「〇〇さんが一緒に遊んでくれました」などの言葉がたくさん書かれています。げた箱を出るとすぐに「ふわふわ言葉の木」があり、ふわふわ言葉の葉がたくさんになると、



編集委員 梅木玲那、伊藤柚莉乃、宗内農一郎、吉澤明璃、小林加奈、及川心陽、由中彩愛（6年）指導教員 九嶋俊輔、阿部咲希

わが校わがまち スクール通信



今回は
折立小（仙台市）
万石浦小（石巻市）

養殖や海藻調査 学び多い

山や海 自然がいっぱい

名足小学校は、全教室から海が見え、周りを山に囲まれた自然に溢れる学校です。毎日、美しい景色の中で学ぶことが、私たちの自慢です。

今年の児童会スローガンは「仲良く協力し合う名足っ子」。運動会、学習発表会などの行事は、みんなで力を合わせて頑張っています。縦割り班活動も盛んで、「縦割り班遊び」や「縦割り班掃除」を通して、学年を越えて仲良く活動しています。

総合的な学習の時間は、地域の方が先生になり、海の仕事や山の働きを教



編集委員 阿部利乃、佐藤旭、高橋千代、三浦楓、三浦唯斗、三浦蓮（6年）高橋永守、三浦愛香、三浦柊哉（5年）指導教員 高橋達郎

名足小



これがイチオシ

地引き網 一番の楽しみ

名足小学校は、毎年7月に「ふるさとの海に親しむ会」を行っています。海岸のごみ拾いや地引き網体験を通して、自然を守る大切さを学びます。

一番の楽しみは、地引き網体験です。アジやカレイ、タイ、タコ、エイ、サメも入り、みんな大騒ぎです。地元の方が魚の名前や特徴を教えてくださいました。捕れた魚は持ち帰り、家族で食べます。今年は、翌日のお弁当にアンコウが入っていた友達もいました。

私たちは、海の恵みがずっと続くよう、自然を大切にしていきたいです。

学校名 南三陸町立名足小学校
所在地 南三陸町歌津中山14
創立 1873年
電話 0226(36)2009
校長 五十嵐 英明
児童数 59人



「絵合わせ」のゲームで協力し合って絵札を見つける児童ら

山元町の県山元支援学校（児童生徒57人）と坂元小（児童71人）は、お互いを理解し、共生の心を育もうと支援学校で交流の心を通わせた。児童らは助け合いながらレクリエーションやダンスを楽しんだ。

4日の交流会には、支援学校小学部の児童16人、坂元小6年15人が参加。坂元小児童は校内を見学し、車椅子のまま入れるスロープが備わった円形プールや文字の大きな書籍などを興味深く見ていた。

共同学習で坂元小児童が作った大きな絵札による「絵合わせ」

（11月19日朝刊より）



共生の心育もう

山元支援学校と坂元小の児童が交流

「スチューデントシティ」は、仙台市内の小学5、6年生が仕事をし給料をもらい、買い物や納税をする「小さな街」です。河北新報社は、紙面編集などの仕事を体験する支局を開設しています。



八松小6年、若林小6年
（11月18日）

高森東小6年、蒲町小6年
（11月19日）

河北新報の仕事 がんばった

仙台市スチューデントシティ支局員紹介



ホライゾン学園仙台小6年、
将監中央小6年
（11月13日）

市名坂小6年
（11月14日）